

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME : RSTX-4

COLOR : MID NIGHT BLACK

WEIGHTBLOCK : **RST CORE** (新形状コア)




COVER STOCK : MICRO TRAX™ PEARL REACTIVE

RG : 2.53 ΔRG : 0.053 ID : 0.016

FACTORYFINISH : 1500GRIT POLISH

TRACKFLAREPOTENTIAL : 5-6

BACK END : 18 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【ミディアムレーン 編】

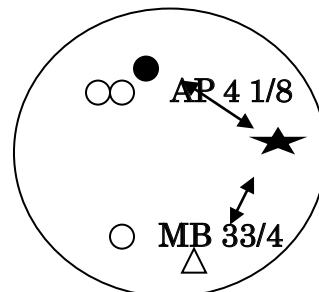
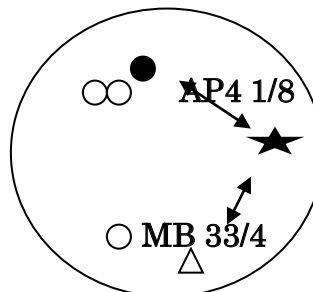


2023 年 5 月 30 日

レイアウト例

RSTX4

RST X-2

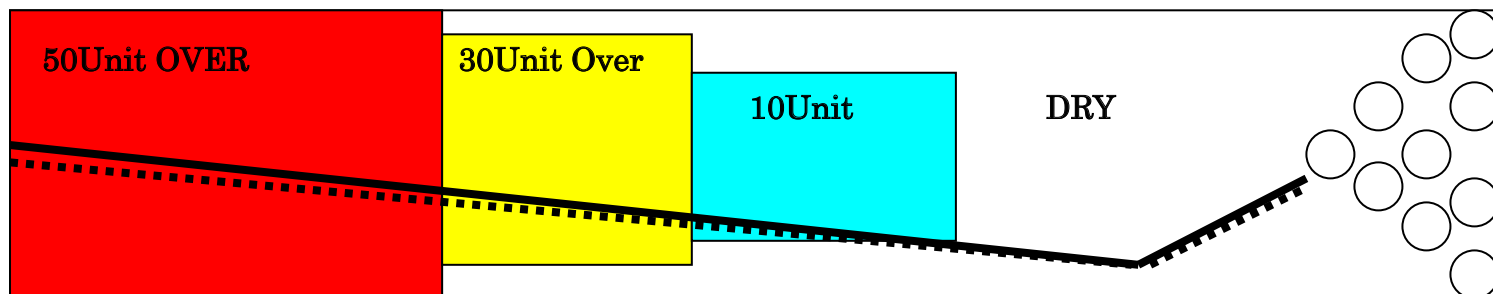


CA55 度

CA55 度

フラー幅 最大 63/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 3/4 ・



0F

15F

40F

比較品ライン

RSTX-4

RST X-2

【レーン状況】ベースコンディションはオイルでの通常メンテナンス、オイル量のあまり多く無い 21ml と少しミディアムレーンのコンディションです

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

RST シリーズは X3 からオイルに強い製品が主流でしたが、今回初めて MICRO TRAX パールをカバーストックにして走りを強調しています。内蔵の RST コアはどちらかと言うとバックエンド重視のコアですので、ブレークポイントからの切れは「これ本当に ROTO」と思わせるような切れ味鋭い製品に仕上がっています。もちろんピンアクションも強烈ですね。

【石原プロの使い方と性能説明】



ロトの製品は基本コントロール性が重視されているボールが多くバックエンドを強調している製品は数少ないのです。今回高慣性ボールで走りが優先する RST コアに中間のパールを被せているのでレーン手前の直線は良く走り中盤からの転がり感はブレークポイントで止まる感覚(曲がり始め)もあり切れがでます。継続した転がりもあるので暴れる印象はないのでその点では ROTO 製品の良い点は継承されています。試合後半では必需品ですね。

2023 年 12 月販売予定 テスト協力 : アビエボウ向島 テスター : 石原 章夫プロ(11 期)